

平成26年度 風水害対策訓練の実施について

国土交通省中国地方整備局では、梅雨、台風等による風水害に備えて、防災体制に万全を期すため、災害状況等の迅速かつ正確な収集と伝達及び的確な指揮・対策を行うことを目的として、管内において災害対策訓練を実施します。

なお、日野川河川事務所では、以下のとおり実施します。

▶ 訓練日時

平成26年5月28日（水） 9:00～15:30

▶ 訓練場所

日野川河川事務所 災害対策室

▶ 主な訓練内容

- ・ 災害対策支部（日野川河川事務所）と災害対策本部（中国地方整備局）及び関係機関との情報伝達訓練（災害状況及び復旧方法を伝達）
- ・ 被災箇所の緊急復旧対応訓練（机上）
- ・ 災害応急対策活動等に関する協定締結業者への要請の確認（机上）
- ・ 広報資料の作成訓練

※取材について

訓練は全て公開で実施します。訓練中の撮影は可能です。ただし、訓練の妨げにならないよう、担当者の指示に従ってください。

※訓練の中止

訓練当日の降雨等により防災体制をとる必要が生じた場合は、訓練を中止する場合があります。

【問い合わせ先】

国土交通省中国地方整備局

日野川河川事務所

TEL (0859) 27-5484 (代表)

副所長

古南 弘史 (こみなみ こうし)

【担当】 事業対策官

常保 雅博 (つねやす まさひろ)

【広報担当窓口】 調査設計課長

濱田 靖彦 (はまだ やすひこ)

平成26年度 風水害対策訓練の実施について

▶ 訓練の目的

本訓練は、梅雨、台風等による本格的な出水期を迎えるにあたり、災害状況等の迅速かつ正確な収集と伝達、及び的確な指揮対策に関する訓練を行い、二次災害・被害拡大の防止、円滑な復旧・復興に資することで、国民の安全、生命及び財産の保全を目的として実施するものです。

今回実施する管内災害対策訓練は昭和58年から毎年梅雨前に実施しており、中国地方整備局内の的確な情報収集伝達の訓練はもとより、防災参加機関と連携した広域的な訓練を実施するものです。

▶ 訓練想定

『太平洋北西部で発生した台風2号は西に向かいながら、「大型で強い勢力」に発達し、その後進路を北寄りに変えながら5月27日沖縄本島付近を通過した。28日0時頃には長崎県長崎市付近に上陸したものの、大型で強い勢力を保ったまま28日4時に山口県防府市付近に再上陸した。台風はその後、北東へ進み28日7時00分頃米子市付近で日本海に抜けた。

この間、山陰沖に停滞している前線と台風の影響により、中国地方各地で暴風、大雨となり、特に広島県内、島根県西部において暴風や大雨、波浪に見舞われた。

これに伴い、日野川河川事務所管内において災害が発生した』
と想定し訓練を実施します。

▶ 訓練実施状況（平成25年度）

